

【別紙】簡易な検討の計算表（定量評価）

事業名 事業内容		鶴町第2住宅2号館建設工 事		鶴町第6住宅2号館建設工 事		井高野第3住宅1号館建 設工事		東淡路住宅3号館建設工 事		加美神明第2住宅1号館建 設工事		長吉六反東第1住宅5号 館建設工事		平野第2住宅1号館建設 工事		算出根拠等	
		市営鶴町第2住宅5～8号 館跡に新2号館を建設		市営鶴町第6住宅3～6号 館跡に新2号館を建設		市営井高野第3住宅 4・5・10・11号館跡に 新1号館を建設		市営東淡路住宅8～11号 館跡に新3号館を建設		市営加美神明第2住宅1・2号 館跡に新1号館を建設		市営長吉六反東住宅 3・36～43号館跡に 新5号館を建設		市営平野第2住宅1～3号 館跡に新1号館を建設			
		従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来手法	BT方式	従来型手法	選択したPPP/PFI手法 （BT方式）
①	整備等費用 （運営費除く）	18.2億円	17.3億円	30.3億円	28.8億円	14.4億円	13.6億円	16.0億円	15.2億円	20.1億円	19.1億円	17.5億円	16.7億円	13.7億円	13.0億円	過去の契約実績による戸当たり の単価をもとに算出	従来型手法より5%削減の想定 （一般的な施設の場合10%が目 安とされているが、設計の標準 化が進んでいることなどによりコ スト縮減が図られていることを考 慮）
②	運営費等費用	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	－	－
③	利用料金収入	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	0.0億円	－	－
④	資金調達費用	1.9億円	1.8億円	3.2億円	3.1億円	0.6億円	0.5億円	1.7億円	1.6億円	2.2億円	2.0億円	1.9億円	1.8億円	0.5億円	0.5億円	想定される起債充当率、起債利 率、起債償還方法（償還期間、 償還方法）をもとに算出 【①整備等費用】×50%（起債充 当率）×起債利率1.3%・償還期 間30年の元利金等償還	想定される起債充当率、起債利 率、起債償還方法（償還期間、 償還方法）をもとに算出 【①整備等費用】×50%（起債充 当率）×起債利率1.3%・償還期 間30年の元利金等償還
⑤	調査等費用	－	0.25億円	－	0.25億円	－	0.25億円	－	0.25億円	－	0.25億円	－	0.25億円	－	0.25億円	従来型手法の場合は想定せず	0.25億円（導入可能性調査の費 用及びその後の業務委託の費 用の想定）
⑥	税金	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	従来型手法の場合は想定せず	－
⑦	税引後損益	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	－	0.00億円	従来型手法の場合は想定せず	－
⑧	合計	11.0億円	10.7億円	18.4億円	17.7億円	7.8億円	7.6億円	9.7億円	9.4億円	12.2億円	11.9億円	10.7億円	10.4億円	7.4億円	7.3億円		
⑨	合計（現在価値）	7.6億円	7.5億円	12.7億円	12.3億円	5.3億円	5.3億円	6.7億円	6.6億円	8.4億円	8.2億円	7.3億円	7.2億円	5.1億円	5.1億円		
⑩	財政支出削減率 （VFM試算）		1.70% （0.1億円）		3.00% （0.4億円）		0.30% （0.0億円）		1.20% （0.1億円）		2.00% （0.2億円）		1.60% （0.1億円）		0.10% （0.0億円）		
⑪	その他 （前提条件等）															事業期間30年間、割引率2.6%	事業期間30年間、割引率2.6%、 BT方式